

薬務薬制部研究会 (Web 配信)

●日 時：令和5年1月11日(水) 18:30～20:30

●参加費：会員 (東京都病院薬剤師会・東京都薬剤師会) …… 1,000 円
非会員 …… 2,000 円

※シール郵送料込み

※受講の受付・参加費の支払いは WEB 決済システム「イベントペイ」を使用します。

●プログラム

1. 18:30～19:00 製品紹介

「解熱鎮痛剤 アセリオ静注液™1000 mg/バッグ」 テルモ株式会社

2. 『今更聞けない基本の「き」 手術室への薬剤師の関わり方について考える』

施設報告 19:00～19:50

19:00～19:25

「手術室常駐業務立上げを経験して」

南東北グループ 医療法人財団 健貢会 総合東京病院 薬剤科
並木 桂佑 先生

19:25～19:50

「当院における手術室業務の現状と課題」

日本医科大学付属病院 薬剤部
梅田 将光 先生

特別講演 19:50～20:30

「周術期担当薬剤師による医療安全への介入」

学校法人聖路加国際大学 聖路加国際病院 薬剤部 大森 崇行 先生

●申込 URL：https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=9710578846909564&EventCode=0679465728

●申込締切：令和4年12月28日(水) 15:00 まで(定員に達し次第受付終了)

●募集人数：100名(先着順)

●受講認定(予定)：

出席者全員…日本病院薬剤師会の研修単位シール1単位(研修番号Ⅲ-1)

東京都病院薬剤師会会員…都病薬研修受講シール1単位



※次ページに注意事項が記載されています。必ずご確認の上、お申込み下さい。

●注意事項：

- ・ 受講の受付・参加費の振込に関しては「イベントペイ」からメールが届きます。ドメイン指定等されている場合は「@eventpay.jp」ドメインのメールを受信できるよう、事前に設定をお願い致します。
- ・ Zoom を使用した Web 配信となります。安定した通信環境が準備できる場所で視聴してください。尚、受講者側の通信環境の影響で接続ができない場合については、当会で責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
- ・ 視聴にかかる通信費は、受講者自身でご負担ください。
- ・ 当日の視聴URLは、受講が確定した方にのみメールで連絡いたします。
- ・ 研修シール配布のため、受講者のログイン・ログアウトタイムを管理いたします。
- ・ 同一施設内で複数名が視聴する場合も、申込は各個人で行ってください。複数名で視聴されても、1申込につき1枚の認定シールしか発行できません。申込者それぞれの端末で視聴をお願いします。
- ・ 災害や新型コロナウイルス感染症の影響等により研究会が中止になる場合は、東京都病院薬剤師会ホームページにてお知らせいたしますので必ずご確認ください。
- ・ 研究会におけるシール発行には、講演中に提示されるキーワードの提出が必要となります。詳細につきましては、当会ホームページにてご確認ください。

研究会の趣旨

薬務薬制部は病院薬剤師の業務を考える常置部会です。業務の内容を検討し、『病院薬剤師の夢を形にする』のが薬務薬制部の仕事です。臨床試験推進小委員会、病棟業務整備小委員会、ファーマシーマネジメント小委員会、社会保険制度小委員会の4つの小委員会が設置されています。それぞれ特徴の有る業務を相談するために独立した小委員会となっており、互いに連携しながら活動しています (<https://www.thpa.or.jp/conent/yakumu>)。

令和4年度診療報酬改定にて、「手術後の患者に対する多職種による疼痛管理」、「周術期における薬学的管理」の評価が新設されました。本業務は地域包括ケアシステムやタスク・シェアリング/タスク・シフティング、チーム医療の推進に重要なものです。

手術室業務は病棟業務と結びつかないという方もいらっしゃるかも知れません。入院前からの入退院支援が切れ目のない患者ケアを目指すとする、入院から手術、そして退院までの流れのなかで病棟薬剤師だけでなく、手術室業務をおこなう薬剤師との連携のために周術期における薬学的管理を理解することは病棟業務がより充実したものになるのではないのでしょうか。

切れ目のない患者ケアを目指した新しい病棟薬剤業務の一環として、本研究会を企画しました。多くのご施設で関心の高い業務について、開始する際の注意点、工夫された点などを中心に講演会を各小委員会が連携して企画しました。

みなさまのご参加をお待ちしております。